

講演日程

第1日 11月23日(土)

受付開始(9:30)

開会式(10:00~10:05)

《午前の部》

一般講演1 中国の医書① 医経(10:05~10:55)

座長:上田善信

1. 『脈経』畢玉本と何大任本の比較
2. 『医学綱目』の鍼灸 第9報
3. 明版『医学綱目』二種の比較 第7報
4. 渾渾焯焯の通仮字について 第2報

大阪 水溜亮一
滋賀 鶴田泰平
大阪 村田雅英
大阪 澤谷直子

一般講演2 中国の鍼灸①(11:00~11:50)

座長:宮川隆弘

5. 明代の鍼灸 第9報/泰昌~崇禎年間
6. 明代外科書の鍼灸-『外科集驗方』
7. 李時珍『奇経八脈考』浅析 第5報
8. 無痕灸と有痕灸について

兵庫 橋本典子
神奈川 上田善信
茨城 荒木ひろし
千葉 木下立彦

《午後の部》

特別講演(12:50~14:50)

座長:荒木ひろし

9. 明治以来の日本における中国哲学研究
—二十一世紀の日本における漢学復興は起こりうるか—

東京 池田知久

シンポジウム(15:00~17:00)

座長:寺川華奈

10. 現代における経絡治療の価値

パネリスト 橋本巖 中川俊之

懇親会(17:40~19:40)

第2日 11月24日(日)

受付開始(9:30)

《午前の部》

一般講演3 日本の鍼灸①(10:00~10:50)

11. 『鍼灸論文集第二輯』について
12. 井上雅文による「経絡病証」の研究について
13. 雲海士流の鍼灸 第4報
14. 杉山流について 第8報

座長:木場由衣登

京都 中川俊之
京都 川端かおり
兵庫 岩田源太郎
兵庫 橋本史代

一般講演4 日本の鍼灸② 日本の医書 中国の鍼灸②(10:55~11:45)

15. 『経穴纂要』所載の図について
16. 『格致餘論』抄物の研究 第2報
17. 『万病回春名物考』について
18. 『医心方』型復元『明堂』の穴位主治症のイメージ化—足三里—

座長:中川俊之

東京 安部郁子
京都 木場由衣登
神奈川 竹内 尚
愛媛 関屋成彰

《午後の部》

一般講演5 中国の鍼灸③(13:00~13:50)

19. 『鍼灸資生経』腰痛門における選穴
20. 朱丹溪の鍼灸と易水学派 第2報
21. 『丹溪心法附余』所載の鍼灸
22. 古活字版『十四経發揮』について

座長:竹内 尚

大阪 宗 敦浩
大阪 三浦 喬
秋田 堀江 奨
岐阜 宮川隆弘

一般講演6 病証(13:55~14:45)

23. 唐宋の医書における頭痛の認識
24. 後陰の病について
25. 痙攣について
26. 「大成系医書」所収の『和剂局方』の処方における病証比較

座長:鶴田泰平

東京 渡部栄輝
東京 越尾幹彦
大分 河内輝美
愛媛 寺川華奈

閉会式(14:45~14:50)

日本鍼灸史学会第28回学術大会 開催予告

日時:2020年11月28日(土)~29日(日)(予定)

会場:京都市国際交流会館 会議室(予定)

内容:特別講演のほか、医経、日中の鍼灸及び医学、病証、脈診等に関する一般講演を予定